

名古屋テレビ放送

活動名	ウルフィキャラバン
実施期間	令和6年5月～令和7年3月
実施回数	12回
配信期間	令和6年6月～令和7年10月
配信作品数	12本

【事業実施の成果・課題】

紙芝居の読み聞かせとともに弊社は消防署と連携して防災啓発を行うことができました。本物の消防士さんが（幼稚園・保育園行事で連携している園もあるが）とても近くでクイズをだして、説明してくれたりダンスを一緒に踊ってくれたりすることは園児の皆さんにとって良い思い出になると感じます。

課題は継続の重要性とスタッフ配置です。このように素晴らしい体験を未就学児期の多くのお子様に体験してもらうよう継続は重要です。そのためのスタッフ配置、通常業務との掛け持ちをいかにスムーズに行っていくかが課題。

【事業担当者およびアナウンサー（講師・読み手）の感想】

常に精一杯で向き合ってくれる幼稚園・保育園の子どもたちは本当に輝いています。そんな皆さんに近くで触れ合えることは社会人の今となっては貴重な時間、体験です。

読み聞かせを良い機会として子どもの情操教育の一端をお手伝いできることは大変素晴らしいことです。またアナウンサーからも、いつもカメラに向かって話すことがほとんどの中子どもたちに向かって話すのは新鮮です、と感想をもらっています。新鮮さに加えアナウンサーの力量や存在のすべてが子どものリアルな反応から勉強の機会になっていると感じることができます。

【教諭・保育士・子どもたち・視聴者などの感想】

<保育士の感想>

園児、職員とも楽しい時間を過ごさせていただきありがとうございました。子どもたちにとっても良い思い出となったと思います。